高千穂交易株式会社
TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

会社説明会

2018年 1月 20日

本日お伝えしたいこと

1. **会社概要**
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

1-1. 会社概要

（2017年3月期）

設立	1952年3月13日 （第66期）
決算期	3月
資本金	12億921万円
社長	戸田 秀雄
連結総資産	185億6,100万円
連結売上高	190億3,712万円
連結従業員数	492名
連結子会社数※	8社（国内2社、海外6社）

※ SPC（特定目的会社）2社除く

1-2. 社名の由来と企業理念

日本神話における天地『創造』の象徴・代名詞 「高千穂」

貿易を通じて、海外との文化交流にも貢献したい 「交易」

企業理念

技術商社として、『創造』を事業活動の原点に据え

1. テクノロジーをとおして、お客様のご満足を高めます。
2. 技能と人間性を磨き、世界に通用する信用を築きます。
3. 力を合わせて、豊かな未来を拓き、社会に貢献します。

1-3. 主な沿革

1952年	設立 米国バロース社（現ユニシス社） と日本総代理店契約し、電子計算機を販売開始
1963年	日本初OCR システムを販売開始
1970年	**日本初、商品監視（万引き防止）システム、スライドレールを販売開始**
1971年	**半導体、自動封入封緘システムを販売開始**
2000年	JASDAQ 上場 入退室管理システムを販売開始
2002年	（株）クボタから株式会社エスキューブを買収
2004年	東京証券取引所市場第2 部上場
2005年	東京証券取引所市場第1 部指定
2011年	Tyco Fire & Security Ltd. から Takachiho Fire,Security & Services(Thailand)Ltd. を買収
2012年	丸紅(株) からマイティカード株式会社を買収
2014年	United Technologies Corp. から Guardfire Ltd. 及び Guardfire Singapore Pte. Ltd. を買収
2015年	Takachiho America,Inc. を設立

1-4. 当社の特徴

① **「安全・安心・快適」を共通項** として
システム機器、機構部品、半導体などに付加価値を与える
BtoBの技術商社

② 万引き防止システムや機構部品のスライドレールでは、
国内トップクラスの高シェア を誇る

③ **自己資本比率は9期連続で70%超** の安定した
財務体質をベースにM&Aを積極展開

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. **事業の概要**
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

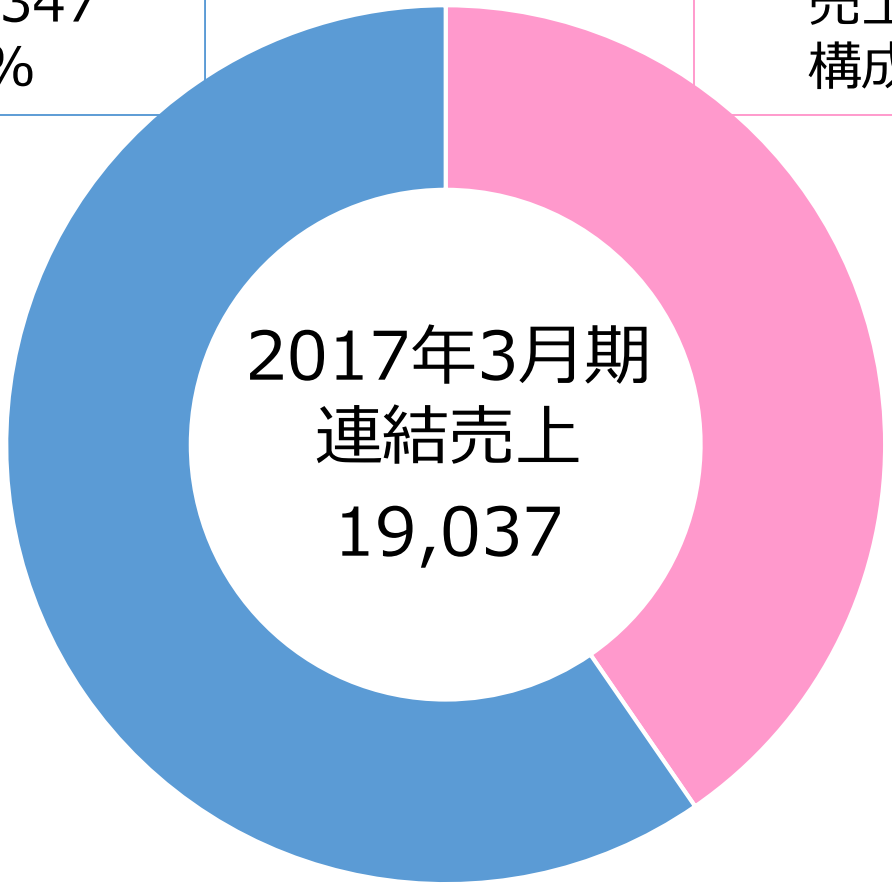
2-1. 商品セグメント・売上構成比

■システムセグメント

売上	11,347
構成比	60%

■デバイスセグメント

売上	7,689
構成比	40%

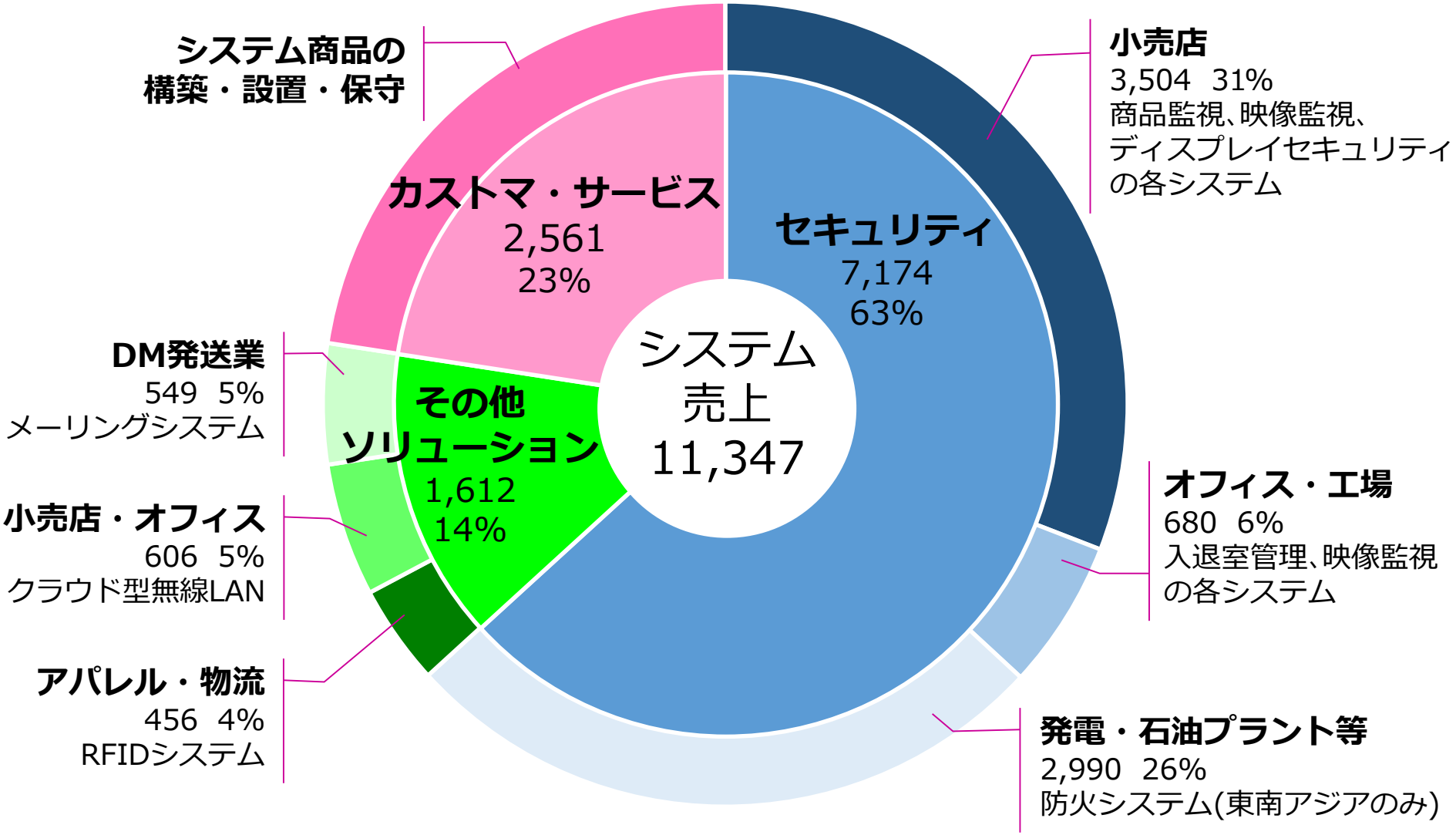


（単位：百万円）

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. **システムセグメントについて**
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

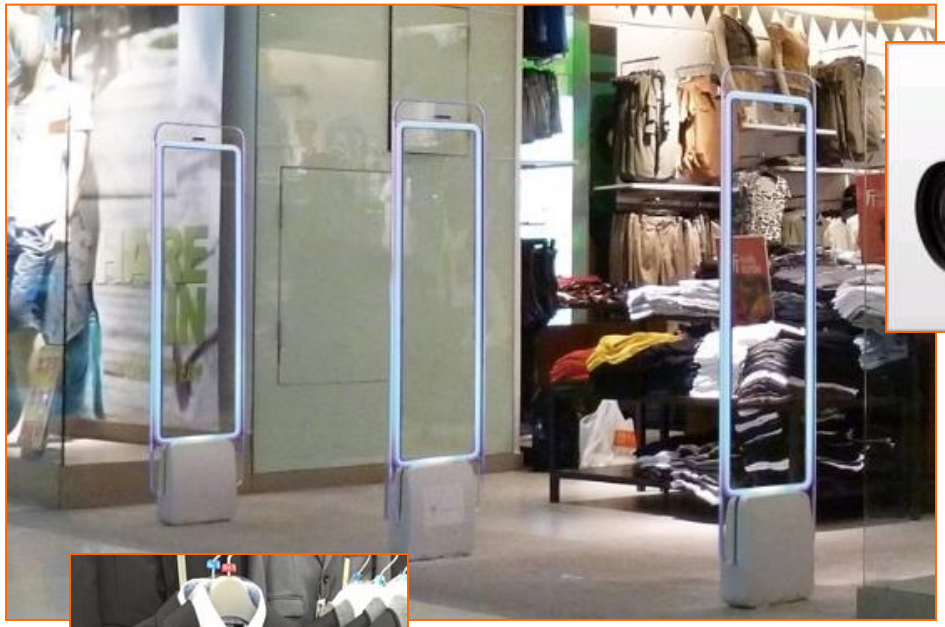
3-1. プロダクト別売上・主要販売先・販売商品



（単位：百万円）

3-2. セキュリティプロダクト【小売店】

商品監視（万引き防止）システム



映像監視
システム

小売業売上トップ50社に
おける当社導入実績

70%

（シェアトップクラス）

これまでに培ったノウハウに基づく
複合ソリューション提案が強み

タグ
(商品監視システムで検知)

ディスプレイ
セキュリティ
システム

3-2. セキュリティプロダクト【オフィス・工場】

入退室
システム

映像システム

外資系企業 に最適

米国の大手セキュリティ機器メーカーの商品を取り扱っており、日本に進出する**外資系企業に本国と同じシステムを当社が構築**

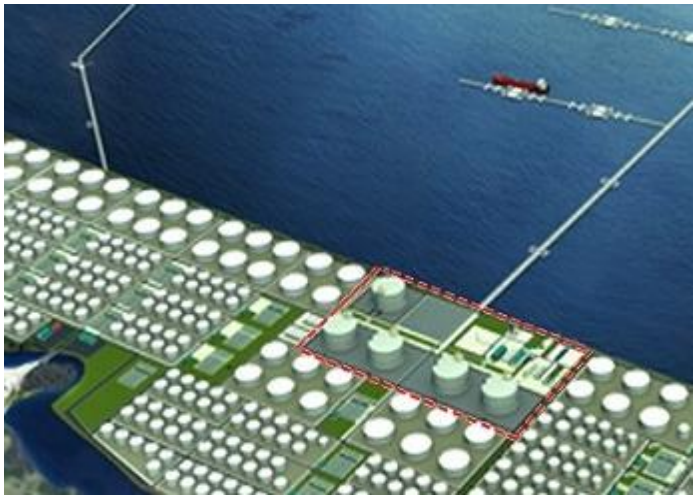
<外資系企業の主な導入先>

- 監査法人
- 投資銀行
- 金融系企業
- 製薬会社
- IT企業
- コンサルティング企業

3-2. セキュリティプロダクト【発電・石油プラント】

Guardfire

- **高度防火システムプロバイダー**として、最適なデザイン・機器供給を実施
- 東南アジア地域全域を対象
- **顧客は主に日系**・韓国系の大手プラント建設会社
- **NFPA**(米国防火協会規格)**遵守**が求められるプロジェクトで優位性を発揮



成長分野である東南アジアのインフラ市場へ参入

3-3. その他ソリューションプロダクト【アパレル(RFID)】

① 防犯

自店商品
（タグ）

発報対象

RFIDとは？

Radio Frequency Identifierの略。自動認識技術の1 つで、物品の情報を記憶する半導体チップと通信用のアンテナを組み込んだタグを物品に取り付け、それを電波で読み取ることにより、1 点ずつではなく**一度に複数の物品情報を自動的に認識できるしくみ**。

② 業務効率化

- 棚卸時間短縮
- レジ時間短縮

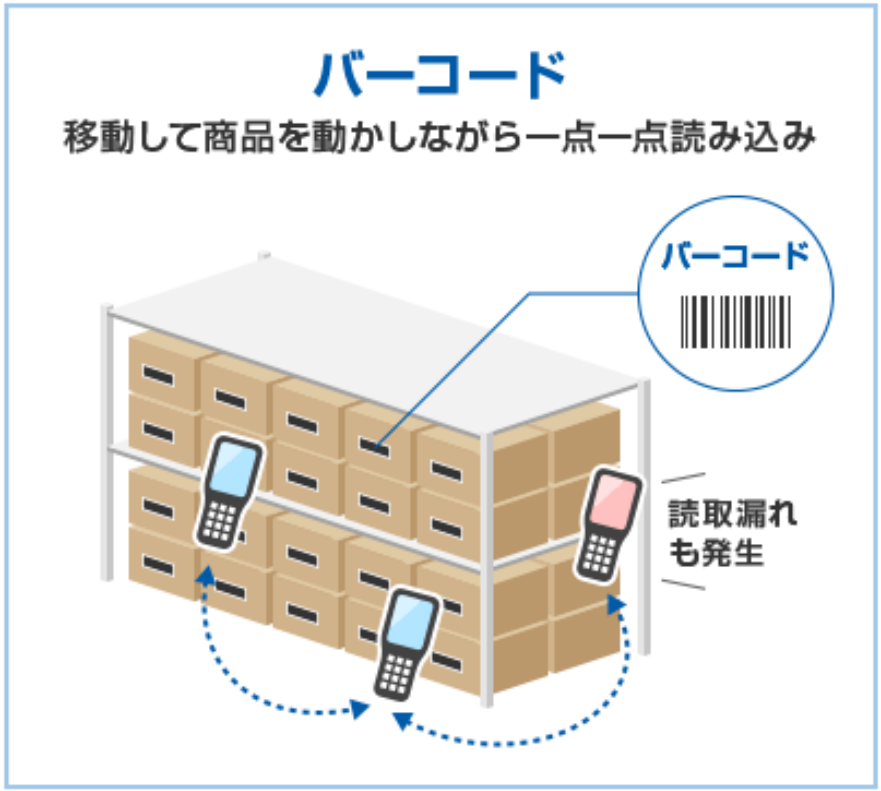
空いた時間を顧客対応へ
↓
③ 顧客満足度向上

④ マーケティング

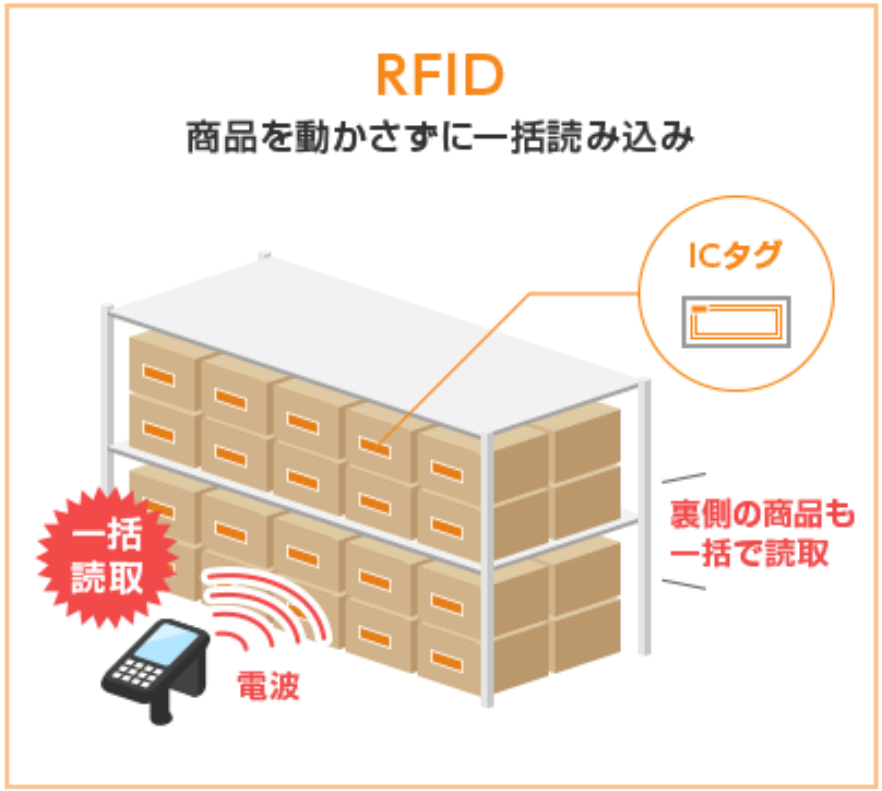
- 試着されたが販売に結びつかなかった商品の把握
- 売れ筋商品のリアルタイム把握
- 商品が店頭・バックヤードどちらにあるか把握し販売機会損失防止

3-3. その他ソリューションプロダクト【物流(RFID)】

従来



RFID導入後



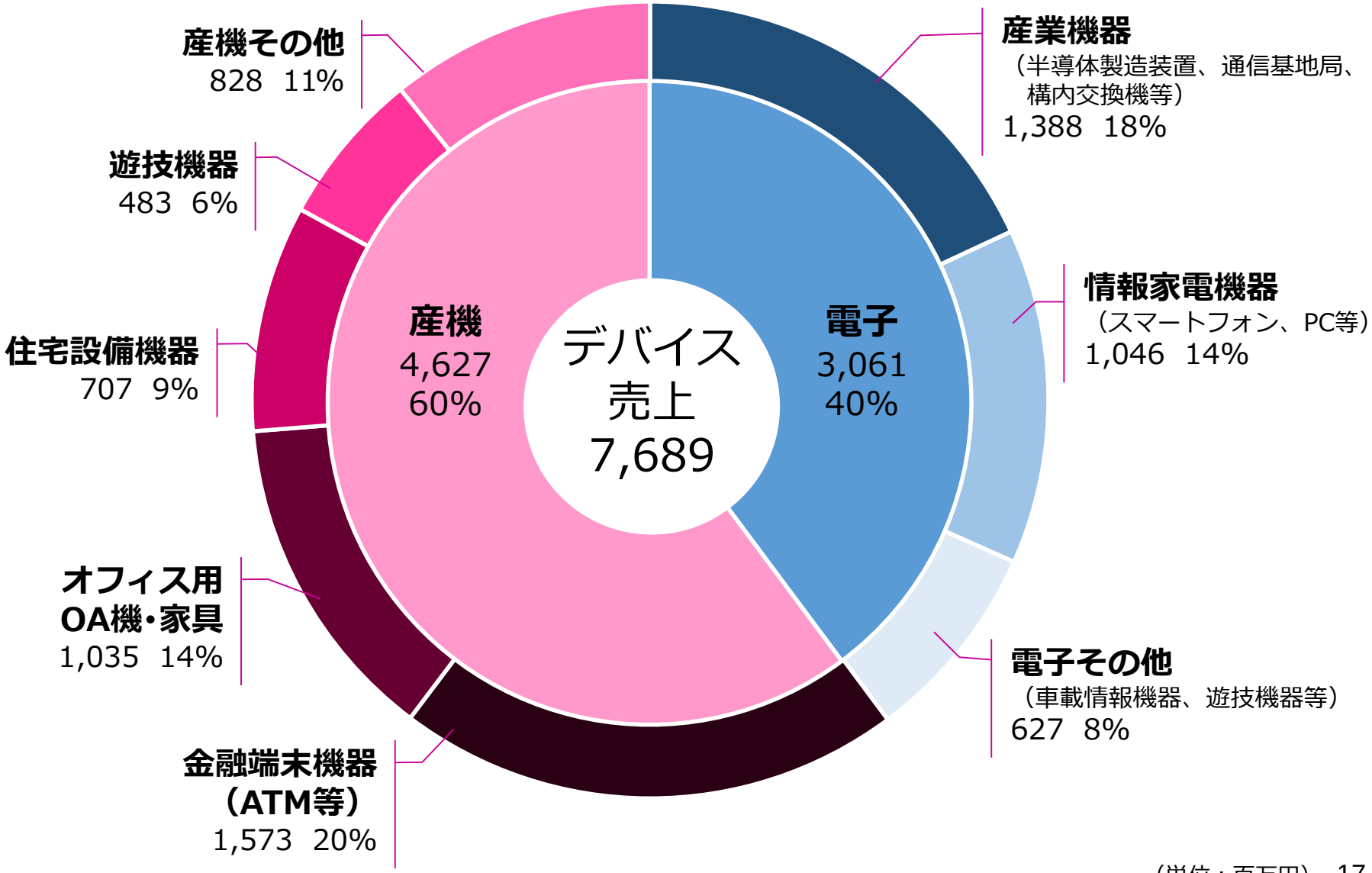
世界中の優れた製品を組み合わせたソリューションを提供し、

在庫管理業務の効率化 を実現

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. **デバイスセグメントについて**
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

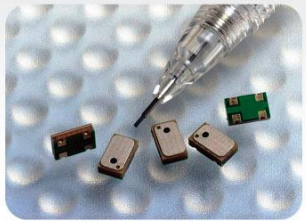
4-1. プロダクト別売上・主要販売先



（単位：百万円）

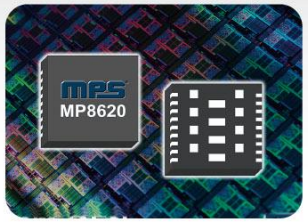
4-2. 電子プロダクト

Knowles



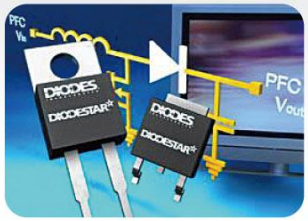
knowles
Life above the noise

Monolithic Power Systems



MPS

Diodes



DIODES
INCORPORATED

Murata Power Solutions

muRata PS
Murata Power Solutions

Quectel Wireless Solutions

QUECTEL
Wireless Module Expert

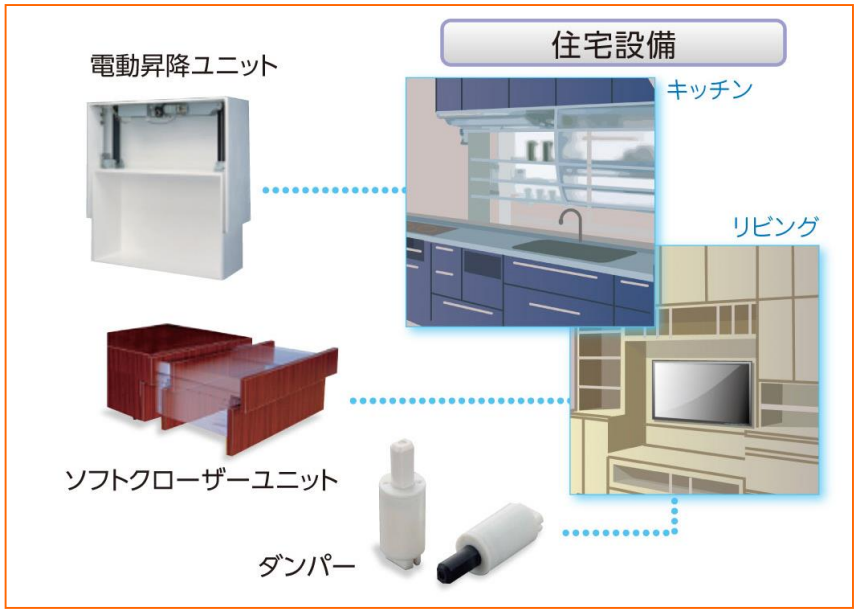
Rakwireless Technology

RAK
The simplest, the best

高性能化・小型化・高信頼性を
実現する最先端技術で、
産業機器・通信インフラ、IoT市場
のニーズに対応

最先端のテクノロジーを持つ
半導体、電子デバイス、センサー等の
各種電子部品を豊富にラインアップ

4-3. 産機プロダクト



快適な社会環境・生活環境を実現する

ムーブメント・ソリューション

付加価値の高いスライドレールを提供し、

金融端末市場（特にATM）では
シェアトップクラス

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. **中期経営計画**
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

5-1. 中期経営方針と経営目標

独自ソリューションの展開とグローバル事業の拡大による
利益成長の実現

2018年度　売上目標　**255億円**、経常利益目標　**15億円**

経常利益20億円を目指し、当中期計画でV字回復を達成する

Challenge toward 2018
- Beyond Boundaries -

◇***Boundary 1*** **組織間の境界線を踏み越える**

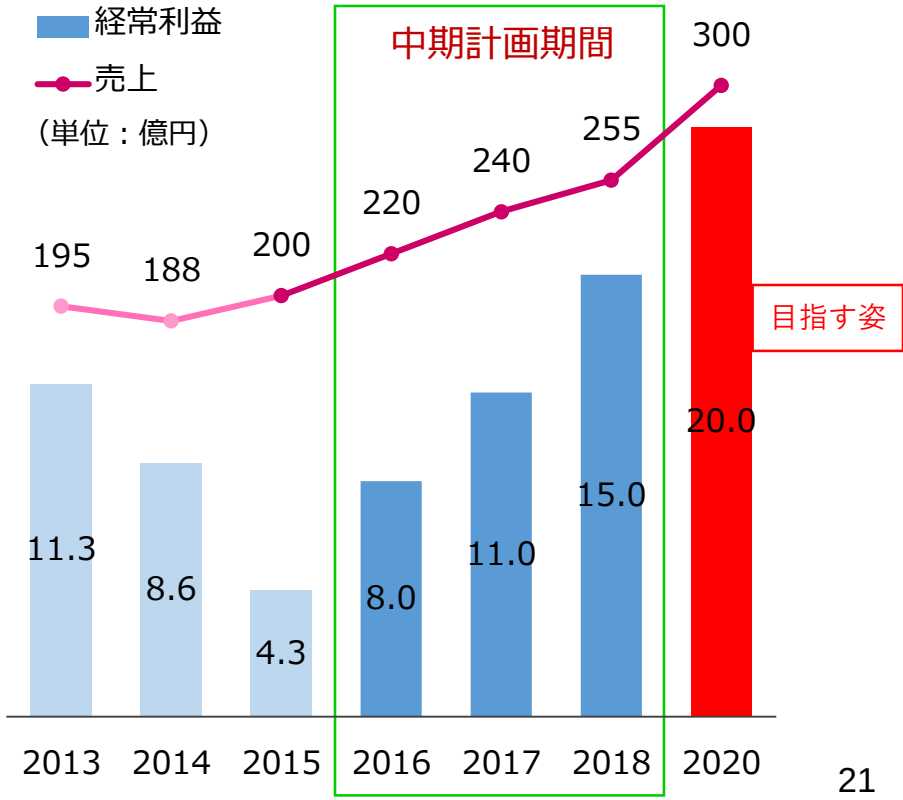
グループ内で専門的に事業展開する各社の技術と販売網を結集させ独自性を確立し競争力を強化

◇***Boundary 2*** **地域的な境界を飛び越える**

成長する海外市場への進出を加速させ成長力を拡大

◇***Boundary 3*** **事業領域の境界にチャレンジする**

新たな成長分野に挑戦し事業領域を拡大させることで、収益拡大のサイクルを構築



5-2. 事業ポートフォリオ 売上拡大シナリオ

	既存商品	新商品
新規市場	**グローバルビジネスの拡大** ● 産機事業の海外展開（中国・アメリカ） ● 東南アジア防火システム事業 ● リテールセキュリティの中国、東南アジア 投資分野	**新規ビジネスの創出** ● RFIDシステム、特殊タグ ● ネット通販（新規） ● 新規事業（環境、クラウドサービス事業等） 投資分野
既存市場	● 国内商品監視システム、タグ販売 ● 入退室システム、カメラ ● ネットワーク機器 ● メーリングシステム ● 半導体・部品販売 ● 国内スライドレール、ダンパー他 **既存市場への既存商品の販売**	● リテールRFIDシステム ● 画像認識システム ● 複合リテールソリューション ● クラウド型無線LANシステム ● デバイスソリューション **付加価値による競争力強化** 投資分野

海外販売拡大 +35億円	**新規事業推進 +13億円**
利益基盤の維持 +4億円	**付加価値向上 +16億円**

※数字は2015年度比、連結調整前数字

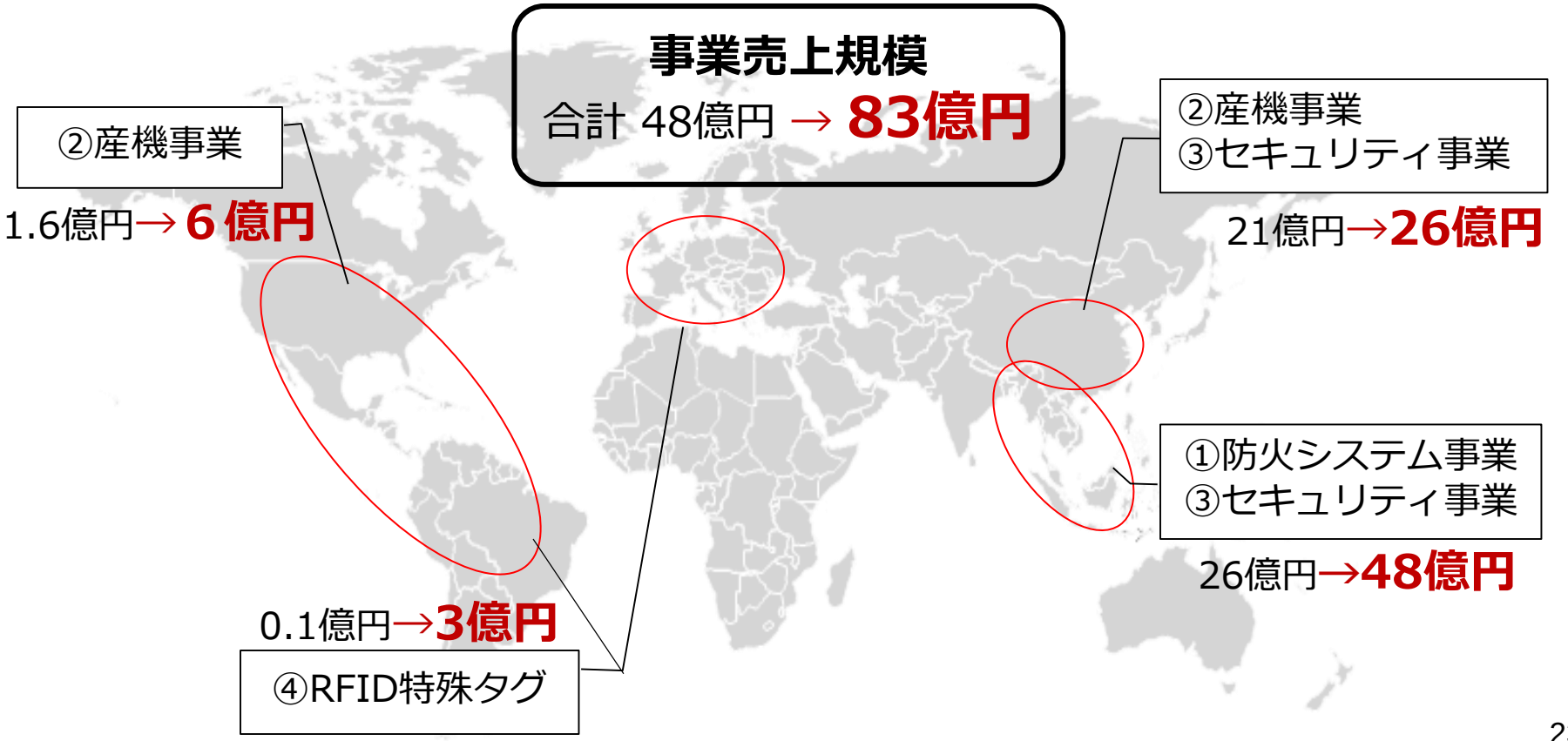
5-3. グローバル事業の展開

グローバルビジネスの拡大

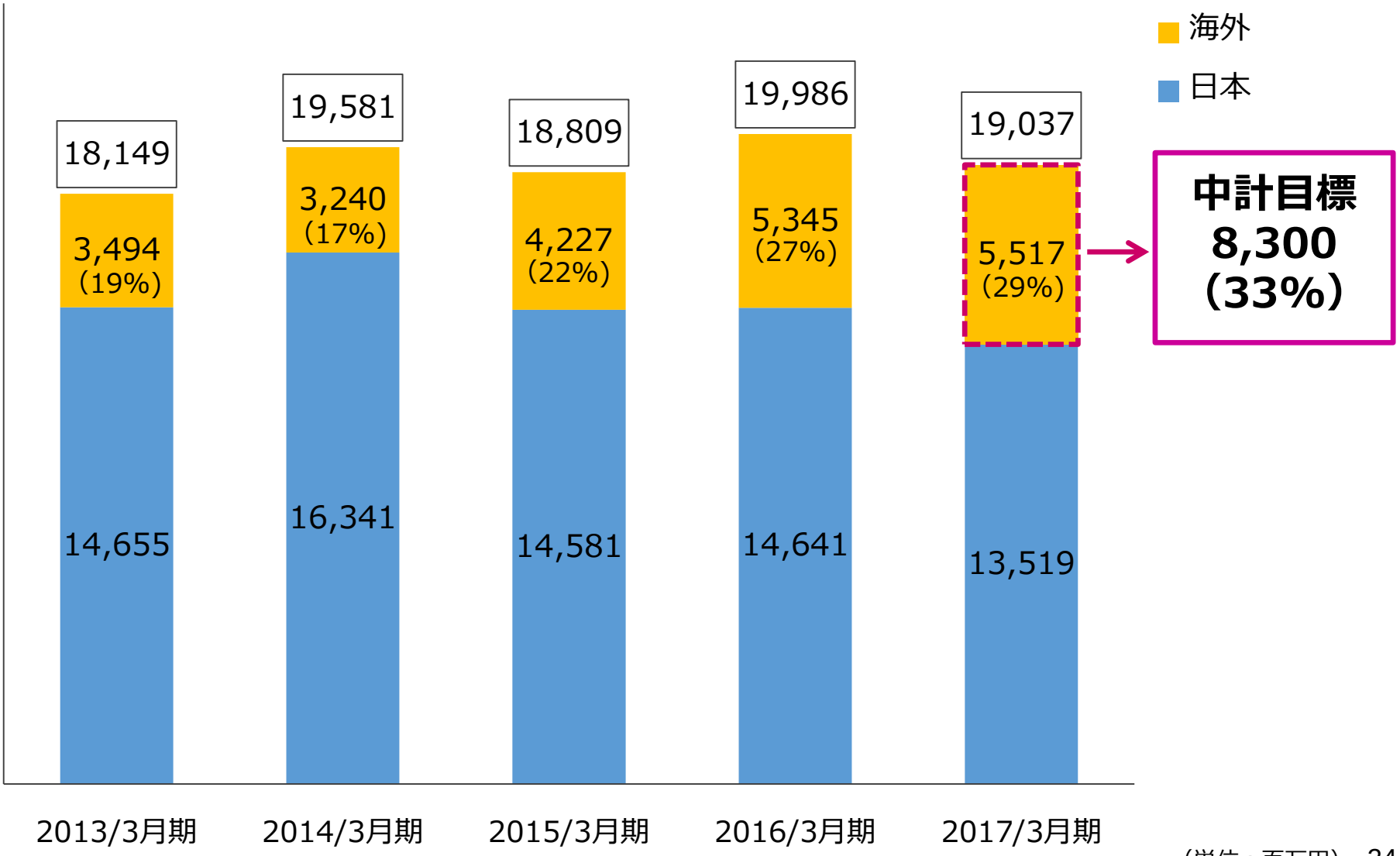
① 東南アジアにおける防火システム事業の拡大
② 産機事業の海外展開（中国、アメリカ）の加速
③ 中国・東南アジアにおけるセキュリティ事業の拡販
④ RFID特殊タグの海外市場（欧州、アメリカ）への販売

事業売上規模

合計 48億円 → **83億円**



5-4. 日本と海外の売上推移



（単位：百万円）

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. **財務状況**
7. 株主還元方針
8. ご参考情報

6-1. 連結損益推移

（単位：百万円）

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期
売上高	**18,149**	**19,581**	**18,809**	**19,986**	**19,037**
売上総利益	**5,205**	**5,360**	**4,935**	**4,973**	**4,813**
売上総利益率（%）	28.7	27.4	26.2	24.9	25.3
販売費及び一般管理費	**4,379**	**4,330**	**4,247**	**4,536**	**4,313**
販管費率（%）	24.1	22.1	22.6	22.7	22.7
うち のれん償却	216	254	264	434	346
営業利益	**826**	**1,030**	**688**	**436**	**500**
営業利益率（%）	4.6	5.3	3.7	2.2	2.6
経常利益	**1,007**	**1,133**	**865**	**410**	**700**
経常利益率（%）	5.6	5.8	4.6	2.1	3.7
親会社株主に帰属する当期純利益	**557**	**565**	**589**	**103**	**279**
当期純利益率（%）	3.1	2.9	3.1	0.5	1.5

2015/3月期 Guardfire Ltd. 及び Guardfire Singapore Pte. Ltd. を買収

2012/3月期 Takachiho Fire,Security & Services(Thailand)Ltd. 及び マイティカードを買収

6-2. 主要経営指標推移

（単位：百万円）

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期
流動資産	15,558	16,261	15,609	14,992	15,699
（内 現金及び預金）	7,207	7,212	5,637	5,758	6,163
固定資産	3,040	3,036	4,229	3,261	2,861
（内 のれん）	1,015	758	2,213	1,465	1,058
資産合計	**18,599**	**19,297**	**19,839**	**18,253**	**18,561**
流動負債	3,891	4,199	4,245	3,693	4,034
固定負債	840	754	646	716	691
純資産	13,867	14,343	14,947	13,844	13,834
負債・純資産合計	**18,599**	**19,297**	**19,839**	**18,253**	**18,561**

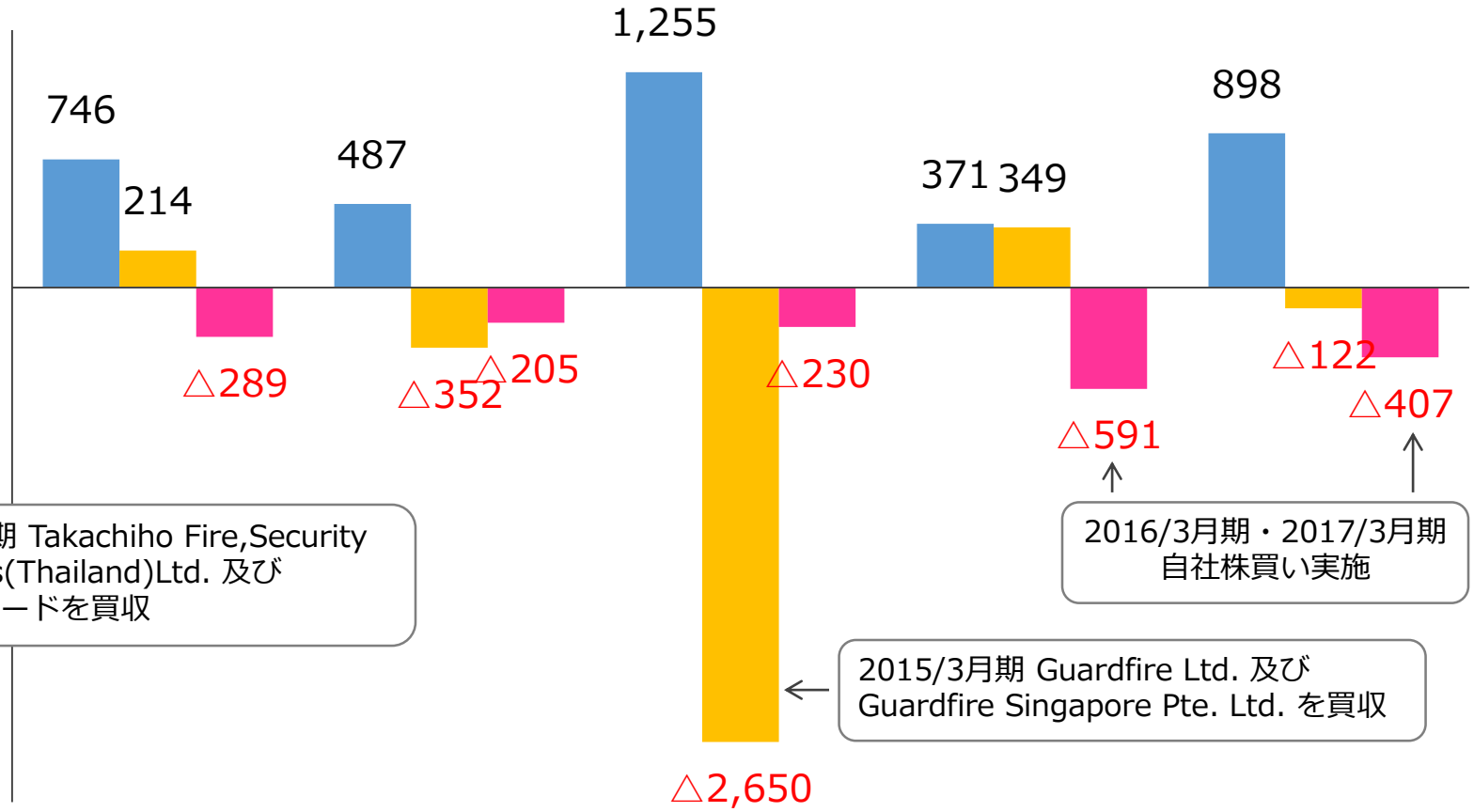
無借金経営継続中

ROE	4.1%	4.0%	4.0%	0.7%	2.0%
ROA	3.0%	3.0%	3.0%	0.5%	1.5%
自己資本比率	74.2%	73.9%	75.0%	75.8%	74.5%

6-3. キャッシュフローの推移

（単位：百万円）

	5年間合計額
営業活動によるキャッシュフロー	3,759
投資活動によるキャッシュフロー	△2,561
財務活動によるキャッシュフロー	△1,725



2012/3月期 Takachiho Fire,Security & Services(Thailand)Ltd. 及び マイティカードを買収

2015/3月期 Guardfire Ltd. 及び Guardfire Singapore Pte. Ltd. を買収

2016/3月期・2017/3月期 自社株買い実施

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. **株主還元方針**
8. ご参考情報

7-1. 株主還元実績

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期
年間配当金	24円	24円	24円	24円	24円
配当性向	**42.2%**	**41.5%**	**39.9%**	**222.4%**	**80.9%**
株主優待	3月末時点で単元株（100株）以上保有の株主様に 一律におこめギフト券3kg分贈呈				

自社株買い	42千円	86千円	–	312百万円	179百万円

総還元性向	42.2%	41.6%	39.9%	524.9%	145.0%

配当利回り※	**2.67%**	**2.24%**	**2.36%**	**2.64%**	**2.39%**
配当利回り 優待含む※	4.14%	3.47%	3.66%	4.09%	3.71%
年度末終値	899円	1,072円	1,016円	909円	1,004円

※各年度末終値にて算出

7-2. 株主還元方針

① 株主様への利益還元は経営の重要な課題と認識

② 安定的かつ継続的な配当を実施

③ 加えて将来の成長に向けた投資にも注力し、
内部留保を事業拡大に活用

	2018年3月期 見込
年間配当金	**24円**
配当性向	**34.5%**

本日お伝えしたいこと

1. 会社概要
2. 事業の概要
3. システムセグメントについて
4. デバイスセグメントについて
5. 中期経営計画
6. 財務状況
7. 株主還元方針
8. **ご参考情報**

8-1. 投資関連情報

市場	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	2676
株主数	14,547名
発行済株式数	10,171,800株
単元株数	100株
時価総額	12,420百万円
株価	1,221円
最低購入金額	122,100円
PER・連結（予想）	17.54倍
PBR・連結（実績）	0.81倍
ホームページ	http://www.takachiho-kk.co.jp

みどり：2017年3月期
ピンク：2018年1月12日終値にて算出

ありがとうございました。

高千穂交易株式会社
TAKACHIHO KOHEKI CO.,LTD.

【見通し等に関する注意事項】
当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、不確実な要素が含まれております。
したがって、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。